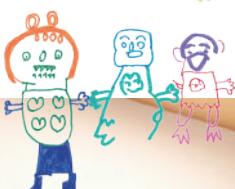


AJU



AJU ラルシュかなの家便り



AJU
ラルシュかなの家便り

No.296

2023 春号

2023/04/25



「フィリピンで行われたラルシュ研修の報告会」



発行：社会福祉法人 ラルシュかなの家

〒421-2114 静岡市葵区安倍口新田65-5

TEL : 054-206-0830 FAX : 054-294-8070

E-mail : larchekana@s9.dion.ne.jp HP : <https://larchejapankana.localinfo.jp/>

ブログ : larchekananoie.blog.fc2.com

振り込み口座:00820-4-153325 ラルシュかなの家 (ご寄付用の振込)

ラルシユコミニティ憲章がもうすぐ完成します

ラルシユコミニティ憲章とは？

世界に150個以上あるラルシユ・コミニティの理念です。

国によって文化が違います。

福祉の制度が違います。

それでもラルシユには共通点があります。

世界中のラルシユが大切にする生活や考えについて記されています。

ジャンバニエの調査結果やコロナウイルスの影響でラルシユ全体が変化の時を迎えていました。

ラルシユコミニティ憲章は、これからのラルシユの道しるべとなります。

ラルシユコミニティ憲章を日本語に！

ラルシユはフランスに本部があり、文書はおもに英語、フランス語です。

日本に一つしかないラルシユであるかの家の家にとって、翻訳が大きな課題です。

とくに、難題が「スピリチュアティ」をどう訳すかです。キリスト教の文化ではあまり違和感のない言葉なのでしょうか？ ただ、外国の方に聞いてうまく説明ができない印象もあります。

新しいラルシユコミニティ憲章にも「スピリチュアリティ」が載っているので訳さなければなりません。そこで、翻訳を手伝っていただいている植松功さんをはじめとして、司祭、僧侶、宗教学者の方々にどんな日本語がいいか聞いてみました。靈性、精神性、大いなる存在との関係、いのちの根源的な意味、祈るこころ、いのちの恵み、関係性、スピリチュアリティなど教えていただきました。どの言葉もいいと思うのですが、一つの日本語に置き換えることは難しいと感じました。

ラルシユ憲章作りの責任者から質問がありました「息がスピリチュアリティの語源です。生きるためにの息です。日本で呼吸を表現する言葉はありますか？」

この質問を受け、調べているうちに「いのち」の語源を見つけました。諸説あるのですが、いのちの「い」は息、「ち」は（力、血、靈）と見つけました。

また、アシスタント会議では「こころの旅」という言葉も出了しました。

ラルシユの責任者との対話をしながら、スピリチュアリティを「こころといのち」と訳してみることにしてみました。

「こころといのちの意味を探求する旅」です。

スピリチュアリティの訳は難題ですが、そのことでたくさんの質問をして、たくさんのフィードバックをいただきました。

ラルシユとかの家の間、日本の聖職者とかの家の間、ラルシユかの家のメンバー間、キリスト教、仏教、神道の間など、間を行き来する交わりをとおして、たくさんの対話に感謝いたします。

それぞれのいのちには唯一無二な価値があることを学んでいけたらと思います。

コミュニティーリーダー 佐藤 言



アシスタント紹介



色々な施設との連携を作っていくたいです。

横井 圭介(よこい けいすけ)

- 所属／かなのすまい
- 趣味・特技／歴史談義、エアロビ、野球観戦

お祈りの時間にウクレレを弾かせてもらっています。

畠中 宏(はたなか ひろし)

- 所属／かなのすまい
- 趣味・特技／ウクレレ、サイクリング

作業所からすまいに移動になり、なかまと他のアシスタントから色々学んでいます。

田邊 豊(たなべ ゆたか)

- 所属／かなのすまい
- 趣味・特技／サッカー、キャンプ、プラモデル

思いやりを持ち、苦手な事にも挑戦し仕事しています。

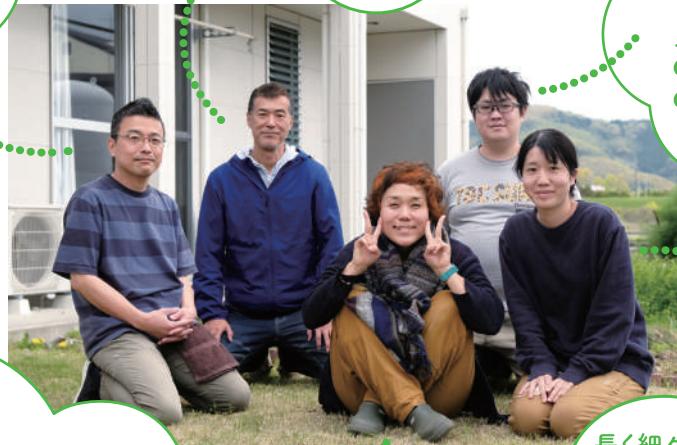
中澤 慎(なかざわ まこと)

- 所属／かなのすまい
- 趣味・特技／ゲーム、ラノベ、アニメ観賞

能登部 直美(のとべ なおみ)

- 所属／かなのすまい
- 趣味・特技／温泉、サウナ、シーグラス採集

北海道から移住してもうすぐ五年。雪かきのない冬には本当に感謝ですが梅雨の湿気にはまだまだ弱いです。山も海もある静岡は最高です。(サウナの聖地もあるし!)皆でまた色々な所におでかけできる事を心待ちにしています。



長く細々と関わらせてもらっています。なかまにはいつも元気をもらい、子育てと両立しながらこれからも頑張ります!

上村 真美(うえむら まさみ)

- 所属／かなのすまい
- 趣味・特技／カラオケ、創作

事務所の外から聞こえる、なかまの声に毎日元気をもらっています。事務の仕事はまだまだ不慣れですが、よろしくお願ひします。

佐藤 沙恵(さとう さえ)

- 所属／事務
- 趣味・特技／おいしいものを食べること、水泳



日々感謝を忘れず、仲間と皆さんと楽しく過ごしていきたいです。

露崎 智子(つゆざき ともこ)

- 所属／事務
- 趣味・特技／美味しいものを食べること

みんな元気に頑張ろう！

中澤 理智子(なかざわ りちこ)

- 所属／調理
- 趣味・特技／ドライブ



アシスタント紹介



なかもアシスタントも楽しく安心して過ごせるよう微力ですが、がんばります。よろしくお願ひします。

田中 千尋(たなか ちひろ)

- 所属／めぐみ(生活介護)
- 趣味・特技／歌を歌う事



ありのままを大切にします。
よろしくお願ひいたします。

妻 昊慶(かん みんぎょん)

- 所属／めぐみ
- 趣味・特技／絵画鑑賞、世界旅行

佐藤 言(さとう げん)

- 所属／コミュニティーリーダー
- 好きなこと／自然、音楽(箏笛)、坐禅

かなの家の集まりやイベントを再開したり、お客様を迎えると、つながりを再構築することが今年度のやるべきことと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。

再就職でめぐみの活動に
午前中参加させていただいて
います。よろしくお願ひします。

佐藤 裕美(さとう ひろみ)

- 所属／めぐみ

みんなから日々たくさんの
学びがあります。
これからもよろしくお願ひします。

越 聖美(こしきよみ)

- 所属／めぐみ だいち
- 趣味・特技／笑う事歌う事食べる事



農作業を頑張ります。

倉重 和浩(くらしげ かずひろ)

- 所属／だいち
- 趣味・特技／釣り

みんなが楽しめること、
考えていきます。

佐藤 啓(さとう けい)

- 所属／まどい
- 趣味・特技／美味しいものを食べること。
サッカー、ブッシュクラフト、
最近釣りを始めました。

杉山 晴子(すぎやま はるこ)

- 所属／だいち(就労継続支援B型)
- 趣味・特技／ビーチで散歩とか
海に入って遊ぶこと

仁さんのセカイ



題字：伊藤正幸

仁さんの創作意欲がここ最近凄いです。具体的に何を作りたいのかはつきりしています。後輩や大学、バンド、季節のもの（ひな祭り、鯉のぼり、春、桜）と様々です。それが一点一点別の作品かというと、そうではなく、正面は、常に本人の方向を向いていて、見る向きによって、場面が変わります。そこに新しいセカイがあり、私はワクワクします。そして、何かキラキラしたものを感じます。それが、仁さんの愛や思いなのかもしれません。写真では、伝わりにくいかかもしれませんので、まだぜひご覧ください。入口入って左側に展示しています。きっと仁さんのワンダーランドに胸打たれると思います。

ぱぴょん



～広がるファンタジーランド～



海にやさしい おそうじ粉せっけん ができました!



●1個 180g/380円(税込) ●ギフトセット/1,100円(税込)

2022年4月から静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター(CCC)が主催した、事業主と地元のデザイナーとのマッチングを行う「未来デザインプロジェクト2022」に参加しました。プロジェクトのテーマは「地球にやさしいデザイン」「サーキュラーエコノミー(循環型経済)」についてです。マッチングされたデザイナーの八木朋美さんと一緒に学びながら商品開発を行いました。

私たちの商品は、「知的障害者が作るせっけん」という福祉的視点の価値観が残っていたため、環境に配慮されたせっけんという実際の商品価値を整理して提示することができないままでいました。このプロジェクトで商品開発の専門性を持つ方や、発想・センスに優れた方と連携して商品開発を行う機会を頂き、大変有意義な時間を持つことができました。

サーキュラーエコノミーの視点で、かなの家のせっけんを見ると、植物性油脂(大豆油)の廃食油を再利用して作られる洗濯用粉せっけんが特に優れていることがわかりました。使用後の排水は短期間で生分解され地球環境(水質汚染)に配慮された商品です。

今まで洗濯用として販売していましたが、エクストリームユーザーの使用方法をリサーチし整理するなかで、実際は台所・食器洗い・風呂掃除など多用途に使用できることがわかり、使い勝手の良さから、この粉せっけんをリ・デザインしてお客様に提供できたらと考えました。

今まで洗濯用のために容量が多い800g、3kg、10kgの規格でしたが、台所や洗面所で保管がしやすい180gの容量に設定し、プラスチックの使用を極力控えられる素材を探しました。粉せっけんの使い方が多様なため主な活用方法をWebページで紹介し、そのQRコードを載せました。

パッケージには海の生き物のモチーフ候補から日本神話で海神の化身とされているサメを採用し、サメ肌で体を掃除する小魚も加えイラストを作りました。

商品開発を進めていく中で、粉せっけんをスパイスボトルに詰め替え、振りかけて使うという新しい使用方法も見つかり、そのボトルを2つ加えたギフトセットも商品化し販売します。

ギフトセットの包装紙は、綺麗な海をイメージした水色の紙に、かなの家のなかまたちのイラストを配置しました。なかまたちの描いたユニークなイラストは海や世界の多様性を表現しているようです。本来捨てられてしまう製造工程で出る包装紙の端材を箱の中で商品を固定する台座に使い、台座を作る工程にもなかまたちが参加できるようにデザインしました。

今回開発した「海にやさしい おそうじ粉せっけん」は天然成分で環境への負担を軽減でき、安心してお使いいただける商品です。かなの家のせっけんをどうぞよろしくお願ひいたします。

佐藤 啓

▶活用方法はこちら



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

(福) ラルシュかなの家は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

